

輝く地域のパートナー



経営管理委員会会長
神農 佳人



代表理事理事長
佐藤 卓治

ごあいさつ

平素より私ども長野県信用農業協同組合連合会をお引き立ていただき誠にありがとうございます。

当会は、昭和23年の設立以来、皆さまのご愛顧、ご支援をいただくなか、相互扶助精神のもと、農業専門金融機関として県下ＪＡと一体となり長野県農業の発展と農家経済の向上を金融面から支援させていただくとともに、地域金融機関として地域社会、経済の持続的発展に貢献すべく歩んでまいりました。

令和５年度は、コロナ禍からの経済正常化を受けた需要の回復や輸入原材料価格の高騰等による物価上昇が続き、こうした物価高の影響や労働需給の引き締め等々の状況を踏まえ、大企業を中心に高い水準での賃上げが実現されました。日本銀行は物価と賃金の好循環が確認されてきたこと等を判断材料として、マイナス金利政策を含む大規模緩和の解除を決定し「金利ある世界」に踏み出しました。このような情勢のなかで、ＪＡグループがめざす姿として掲げる「持続可能な農業・地域共生の未来づくり」に向けて、生産現場や地域を支えるための「ＪＡ経営基盤の確立・強化」に引き続き総力を挙げて取り組んでまいります。

当会では中期３カ年計画の実践にあたり、担い手経営体の農業所得向上を目指す「担い手コンサルティング」の導入を通じて、ＪＡの金融仲介機能発揮に向けた支援を行うとともに、当会のコンサルティング機能の強化に取り組んでおります。また、ＪＡの持続可能な経営基盤の確立・強化に向けた「ＪＡ営農・経済事業の成長・効率化プログラム」の新たな取り組みとしてＪＡ間を跨いだ共同利用施設再編等に対して分析・検討を支援しました。今後も、役職員一人ひとりが、当会を取り巻く環境の変化に順応し、柔軟な発想をもって業務の革新に取り組むことが重要であると考えております。

私どもの経営理念「いのちを育む農業を基本に据え、安全安心な生活環境・地域づくりを限りなく支援します」を実現すべく、事業機能の絶えざる革新や財務内容の健全・充実化に総力を結集し、会員、地域の皆さまに貢献する地域金融機関として鋭意活動してまいりますので、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

この度、当会の経営方針、業務内容、近年の業績等について皆さまにご紹介するため、ディスクロージャー誌「長野県信連の現況2024」を作成いたしました。特に財務諸表については、当会の活動結果をご確認いただくうえで極めて重要な情報であることを認識し、信頼性確保に努めております。この小冊子により当会に対するご理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

令和6年7月

経営管理委員会会長 神農 佳人
代表理事理事長 佐藤 卓治